

平成25年1月期（平成24年7月17日～平成25年1月16日）決算短信

平成25年2月20日

ファンド名 MAXIS トピックス上場投信
 コード番号 1348
 連動対象指標 TOPIX
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 三菱UFJ投信株式会社
 代表者名 取締役社長 後藤 俊夫
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部長 井上 靖

上場取引所 東証

URL <http://www.am.mufg.jp/>

TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成25年 4月15日
 分配金支払開始予定日 平成25年 2月22日

ファンドの運用状況

1. 平成25年1月期の運用状況（平成24年7月17日～平成25年1月16日）

(1)資産内訳

（百万円未満切捨て）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 （負債控除後）		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成25年1月期	52,842	(99.2)	449	(0.8)	53,292	(100.0)
平成24年7月期	36,088	(99.0)	352	(1.0)	36,441	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数()	設定口数()	交換口数()	当計算期間末 発行済口数 (+ -)
	千口	千口	千口	千口
平成25年1月期	48,448	14,832	3,911	59,368
平成24年7月期	42,042	23,874	17,468	48,448

(3)基準価額

	総資産 ()	負債 ()	純資産 ((-))	100口当たり基準価額 ((/ 当計算期間末発行済口数) × 100)
	百万円	百万円	百万円	円
平成25年1月期	53,863	571	53,292	89,764
平成24年7月期	36,948	507	36,441	75,216

(4)分配金

	10口当たり分配金
	円
平成25年1月期	72
平成24年7月期	93

2. 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う変更 無
 以外の変更 無

財務諸表等

MAXIS トピックス上場投信
(1)【貸借対照表】

(単位:円)

	第 6 期 [平成24年7月16日現在]	第 7 期 [平成25年1月16日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	767,858,684	842,518,135
株式	36,088,667,740	52,842,518,232
派生商品評価勘定	9,826,000	50,755,320
未収入金	25,279,200	48,989,040
未収配当金	34,566,925	56,816,946
未収利息	6,938	1,908
差入委託証拠金	22,680,000	22,275,000
流動資産合計	36,948,885,487	53,863,874,581
資産合計	36,948,885,487	53,863,874,581
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,654,320	-
前受金	35,392,000	118,677,000
未払収益分配金	450,571,515	427,456,173
未払受託者報酬	4,789,892	6,165,145
未払委託者報酬	8,553,299	11,009,121
その他未払費用	6,890,783	8,491,992
流動負債合計	507,851,809	571,799,431
負債合計	507,851,809	571,799,431
純資産の部		
元本等		
元本	¹ 43,070,760,950	¹ 52,778,963,657
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	² 6,629,727,272	² 513,111,493
(分配準備積立金)	2,208,854	5,128,756
元本等合計	36,441,033,678	53,292,075,150
純資産合計	36,441,033,678	53,292,075,150
負債純資産合計	36,948,885,487	53,863,874,581

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第6期		第7期	
	自平成24年 1月17日 至平成24年 7月16日		自平成24年 7月17日 至平成25年 1月16日	
営業収益				
受取配当金	470,799,211		455,720,599	
受取利息	161,244		201,984	
有価証券売買等損益	706,908,405		8,299,058,623	
派生商品取引等損益	48,209,760		135,579,440	
その他収益	354,675		336,680	
営業収益合計	1,130,013,775		8,890,897,326	
営業費用				
受託者報酬	4,789,892		6,165,145	
委託者報酬	8,553,299		11,009,121	
その他費用	¹ 7,090,531		¹ 8,708,922	
営業費用合計	20,433,722		25,883,188	
営業利益	1,109,580,053		8,865,014,138	
経常利益	1,109,580,053		8,865,014,138	
当期純利益	1,109,580,053		8,865,014,138	
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額	-		-	
期首剰余金又は期首欠損金()	6,625,699,788		6,629,727,272	
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,603,042,128		323,738,732	
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,603,042,128		323,738,732	
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,266,078,150		1,618,457,932	
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,266,078,150		1,618,457,932	
分配金	² 450,571,515		² 427,456,173	
期末剰余金又は期末欠損金()	6,629,727,272		513,111,493	

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は移動平均法、株式以外の有価証券は個別法に基づき、以下の通り原則として時価で評価しております。 (1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における最終相場で評価しております。 (2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の店頭売買参考統計値(平均値)等、および金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)または価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。 (3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合または入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2 デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第 6 期 [平成24年7月16日現在]	第 7 期 [平成25年1月16日現在]
1 期首元本額	37,375,932,741円	43,070,760,950円
期中追加設定元本額	21,224,430,500円	13,185,914,700円
期中一部交換元本額	15,529,602,291円	3,477,711,993円
2 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	6,629,727,272円	
3 受益権の総数	48,448,550口	59,368,913口
4 1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	752.16円 (75,216円)	897.64円 (89,764円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 6 期 (自平成24年1月17日 至平成24年7月16日)

- 1 その他費用
 上場費用および商標使用料等を含んでおります。

2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	471,315,130円
分配準備積立金額	B	1,898,961円
配当等収益合計額	C=A+B	473,214,091円
経費	D	20,433,722円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	452,780,369円
収益分配金金額	F	450,571,515円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	2,208,854円
当ファンドの期末残存口数	H	48,448,550口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	930円

第 7 期 (自平成24年7月17日 至平成25年1月16日)

- 1 その他費用
 上場費用および商標使用料等を含んでおります。

2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	456,259,263円
分配準備積立金額	B	2,208,854円
配当等収益合計額	C=A+B	458,468,117円
経費	D	25,883,188円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	432,584,929円
収益分配金金額	F	427,456,173円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	5,128,756円
当ファンドの期末残存口数	H	59,368,913口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	720円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第6期 (自平成24年1月17日 至平成24年7月16日)	第7期 (自平成24年7月17日 至平成25年1月16日)
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同 左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式を実質的な主要投資対象としております。株式の投資に係る価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。	同 左
3 金融商品に係るリスク管理体制	また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。 ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同 左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第6期 [平成24年7月16日現在]	第7期 [平成25年1月16日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 (デリバティブ取引等関係に関する注記)に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券関係に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第6期 [平成24年7月16日現在]	第7期 [平成25年1月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
株式	90,831,465	8,116,842,043
合計	90,831,465	8,116,842,043

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

区分	種類	第6期[平成24年7月16日現在]			
		契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	348,668,000		356,880,000	8,212,000
	合計	348,668,000		356,880,000	8,212,000

区分	種類	第7期[平成25年1月16日現在]			
		契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	410,701,000		461,500,000	50,799,000
	合計	410,701,000		461,500,000	50,799,000

(注)時価の算定方法

- 1 株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い最終相場値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。